

大規模改修及び新築における費用負担比較試算表

新体育館建設にかかる集約6施設の大規模改修概算費用

		対象面積 (㎡)	㎡単価	計 (税込8% : 円)	合計 (円)	補助金等 (円)
飯塚第1体育館	耐震診断設計委託費 (診断のみ)	6182.88		8,087,040	2,421,914,424	2,695,000
	耐震診断設計委託費 (補強計画のみ)	6182.88		7,246,800		2,415,000
	大規模改造工事設計業務委託 (EV共)	6182.88		14,626,440		
	耐震補強工事費	6182.88	50,300	310,998,864		103,666,000
	大規模改造工事費 (EV共)	1台	24,116,400	1,576,019,280		
	大規模改造工事管理業務委託 (EV共)	6182.88		8,981,280		
	駐車場設計業務委託	3390.00		26,259,120		
	駐車場地盤調査業務委託	3390.00		6,197,040		
	駐車場整備工事費	3390.00	134,700	456,633,000		
	駐車場整備工事監理業務委託	3390.00		6,865,560		
飯塚第2体育館	大規模改造工事設計業務委託	901.14		11,718,000	242,522,220	
	大規模改造工事費	901.14	251,000	226,186,140		
	大規模改造工事費監理業務委託	901.14		4,618,080		
穎田体育館	耐震診断設計委託費 (診断のみ)	1716.00		4,821,120	544,494,120	1,607,000
	耐震診断設計委託費 (補強計画のみ)	1716.00		3,483,000		1,161,000
	大規模改造工事設計業務委託	1716.00		13,258,080		
	耐震補強工事費	1716.00	50,300	86,314,800		28,771,000
	大規模改造工事費	1716.00	251,000	430,716,000		
大規模改造工事監理業務委託	1716.00		5,901,120			
穂波武道館	耐震診断設計委託費 (診断のみ)	756.00		3,825,360	249,289,920	1,275,000
	耐震診断設計委託費 (補強計画のみ)	756.00		2,199,960		733,000
	大規模改造工事設計業務委託	756.00		11,547,360		
	耐震補強工事費	756.00	50,300	38,026,800		12,675,000
	大規模改造工事費	756.00	251,000	189,756,000		
大規模改造工事監理業務委託	756.00		3,934,440			
穎田武道館	耐震診断設計委託費 (診断のみ)	495.00		3,227,040	166,801,500	1,075,000
	耐震診断設計委託費 (補強計画のみ)	495.00		1,772,280		590,000
	大規模改造工事設計業務委託	495.00		9,579,600		
	耐震補強工事費	495.00	50,300	24,898,500		8,299,000
	大規模改造工事費	495.00	251,000	124,245,000		
大規模改造工事監理業務委託	495.00		3,079,080			
飯塚市弓道場	耐震診断設計委託費 (診断のみ)	895.00		4,082,400	231,531,260	1,360,000
	耐震診断設計委託費 (補強計画のみ)	895.00		2,457,000		819,000
	大規模改造工事設計業務委託	895.00		11,033,280		
	耐震補強工事費	895.00	50,300	45,018,500		15,006,000
	大規模改造工事費	895.00	183,600	164,322,000		
大規模改造工事監理業務委託	895.00		4,618,080			
				合計	3,856,553,444	182,147,000

総事業費 3,856,553,444 円 (第1体育館EV込み、立駐込み)  
補助金等 182,147,000 円

★現施設を大規模改修 (耐震補強含む) した場合の経費 (一般財源)  
総事業費 - 補助金等 = 3,674,406,444 円

○単価根拠

耐震診断委託料及び、大規模改造工事委託料は官庁施設の設計業務等積算基準と業務量の算定にて算出。

耐震補強工事費は「住宅・建築物安全ストック形成事業」の補助限度額にて算出。※平成31年度中に耐震補強工事に着手するという条件で設定。

大規模改造工事費は「自治総合センター」出典の単価にて算出。

飯塚市弓道場の大規模改造工事費は「自治総合センター」出典のその他の公共施設の単価にて算出。

○補助金等

飯塚第1体育館の耐震補強工事は、住宅・建築物安全ストック形成事業の限度額の範囲内で一番良い条件で該当した場合で算出。

その他の体育館等の耐震補強工事補助金は、「スポーツ施設 (社会体育施設) 整備事業の社会体育施設耐震化事業」 (文部科学省) を活用すること (交付率1/3) とし、耐震診断の結果、補助対象となるとの想定のもとで算出。

新体育館建設費概算費用

		対象面積 (㎡)	計 (税込8% : 円)	合計 (円)	地方債 (円)
新体育館	測量・土木設計費等	8,800	45,651,000	4,550,705,000	2,612,155,000
	造成費	8,800	345,515,000		
	解体費 (健幸スポーツ広場敷の観客席等)		29,883,000		
	役務費 (手数料等)		5,371,000		
	委託費 (建築設計費等)	8,800	155,485,000		
	工事費	8,800	3,968,800,000		

○平成29年8月7日、経済・体育施設に関する調査特別委員会提出資料より 解体費込みの金額で算定

○地方債は公共施設等適正管理推進事業債の交付税算入率50%分

★新体育館建設経費 (一般財源)  
総事業費 - 地方債 = 1,938,550,000 円

本資料は、比較検討するための概算による積算数値です。実際の事業費、補助金額、地方債等とは異なります。